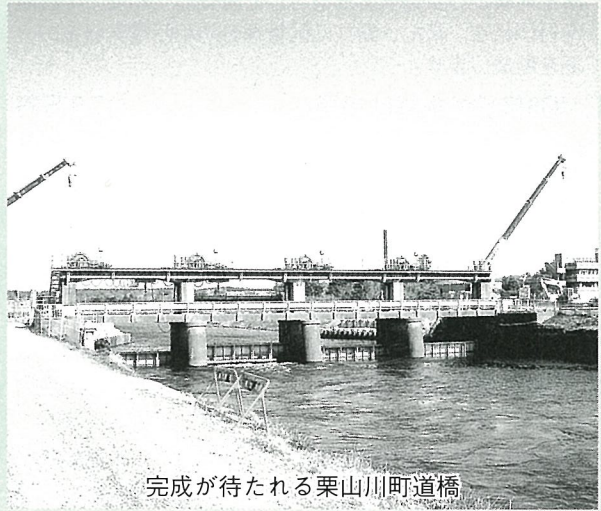


平成14年度予算公表

基盤の整備された
まちづくり

- 生活路線バス対策事業 660万円
公共交通機関整備の一環として引き続き日吉線、栢田浜線運行バスに対し補助を行います。
- 道路改良事業 2億1,541万円
本年度は次の各路線の道路改良を行います。
◇町道0212号線（古屋）
◇町道0106号線（五ノ神）
◇
◇（橋場）
◇町道0110号線（白磯）
◇町道0101号線（篠本一区）
◇町道2023号線（光中外周道路）
- 舗装繕繕事業 1,356万円
◇町道0102号線（傍示戸）
◇町道0108号線（入）
- 直営舗装事業 1,900万円
本年度は18集落20路線で行います。
- 排水整備事業 100万円
◇町道0105号線（橋場）

- 栗山川架橋事業 771万円
東陽病院西側の栗山川町道橋が平成15年3月に完成する予定です。
- 都市計画策定事業 628万円
よりよい都市環境の整備を図るため、建物の規制内容を見直します。



完成が待たれる栗山川町道橋

特別会計

介護保険特別会計

制度がスタートしてから3年目を迎える介護保険事業は、介護認定・介護サービス・保険給付費等順調に進捗しています。平成14年度は介護保険事業計画の見直しと新たに保険料の算定を行うことになっており、今後の要介護者や介護サービスの利用動向等を的確に把握・分析し、必要な介護サービスの確保と円滑な提供を図るべく計画の見直しに取り組んでまいります。

老人保健特別会計

老人保健制度は、70歳以上の老人と65歳以上の障害者が安心して老後の生活を送ることができるよう疾病の予防から治療に至る総合的な保健事業等の医療給付を受けられるよう予算措置しました。

国民健康保険は加入者の

国民健康保険特別会計

病気やケガなどの治療に備え、国保税を負担しあい、国や県の補助のもとに助け合う相互扶助の制度で、予算の殆どは医療給付費です。

また、国保加入者の健康保持増進を図ることとし各種検診・健康教育事業を継続的に実施していきます。

特別会計予算

(単位：千円・%)

会計別	予算額	対前年比
国民健康保険特別会計	1,150,000	△ 1.5
老人保健特別会計	1,000,000	2.6
介護保険特別会計	548,000	7.9
食肉センター特別会計	171,000	△ 65.5
合計	2,869,000	△ 8.8

食肉センター特別会計

食肉センターは、構造設備基準の改正に伴う、小動物施設

改修工事が2月末に切替工事を完了し新しいシステムで順調に稼動しています。平成14年度は、昨年9月に国内初のBSEが確認されて以来、牛と畜頭数が不安定なことから、歳出面で施設整備費を最小限に抑え、引き続き経費の削減に努め財政調整基金積立金2千万円の確保など独立採算制を堅持し、長期にわたり安定した経営が図れるよう予算措置しました。